

そうろう  
滄浪泉園からはけの道を辿る

令和4年6月11日(土)12時

「はけ」とは断崖を意味する地形名で、中央線沿いの東西に延びた国分寺崖線のこと。高低差は15mから20mあります。崖下の砂礫層からは豊かな地下水が湧き出ています。その水は清く、黄金の水の出るという小金井の地名の由来にもなっています。南斜面には多くの風情ある坂や階段が今も残っており、湧水を集めて流れる野川を歩けば、白鷺や野鳥の鳴き声に出合うことも。はけの湧水地形を生かした回廊式の滄浪泉園の門票は犬養毅の筆。水琴窟の音も味わえます。

集合場所	JR 中央線武蔵小金井駅 南口(ロータリー右手のマック、サンメリーパンを過ぎた奥に) 宮地楽器 西横の広場 (宮地楽器とトイヨーカ堂の間)
集合時間	令和4年6月11日(土)12時
句会場	小金井市商工会館3F 萌え木ホール(小金井市役所前) 13時15分から入場可
投句〆	14時までに 句会場の投句箱へ 当季雜詠 2句
昼食	各自適宜。句会場にてお食事はできません(コロナのため)。早昼をお勧めします。
句会	14:30~17:30
費用	1000円(参加費) 滄浪泉園の入園料 50円(60歳以上)



スニーカーなど掃きなれた靴で！ 移動のみでおおよそ1時間コースです。

宮地楽器の広場→7分→商工会館→7分→滄浪泉苑→滄浪泉苑右手に→弁車の坂→2分→薬師通り→遊歩道(南6号線)→4分→野川→8分→大成(だいじょう)橋→8分→前原小学校前バス停→3分→遊歩道(南3号線)→2分→神明宮→左へ→梅林沿い→9分→平代坂→2分→どんぐりの森公共緑地→8分→商工会館(小金井市役所前)



Coco バスに乗ることもできます。マイクロバスに乗っていても、坂の高低差を体感できます。貫井・前原循環バスは、貫井団地方面と武蔵小金井駅方面があります。バス停番号で行き先をご確認下さい。一律100円(スイカは使えません) 1時間に3本。 徒歩に自信のない方は、お勧めです。

○駅前から句会場まで、あるいは坂を下った野川へ行く場合:

①武蔵小金井駅南口(00, 20, 40)→②小金井市役所前(02, 22, 42)→⑥前原小学校前

○野川から上り坂がきついという方は:

⑮前原小学校前(00, 20, 40)→⑯小金井市役所前

コロナ禍での開催につきましては、換気などには十分考慮するつもりですが、皆様におかれましては、体調を整えられてご無理のないところでご参加下さい。句会場ではお食事はできません。  
必ずマスク着用をお願い致します。

(2022年4月2日 事業部 石原俊彦・山本ひまわり・石橋いろり)